



# Mist 設定マニュアル - WAN Assurance - WAN Edge 設定 Routing - Routing Policy の設定

---

ジュニパーネットワークス株式会社  
2024年12月 Ver 1.0

# はじめに

- ❖ 本マニュアルは、『WAN Edge 設定 Routing - Routing Policy の設定』について説明します
- ❖ 手順内容は 2024年12月 時点の Mist Cloud にて確認を実施しております  
実際の画面と表示が異なる場合は以下のアップデート情報をご確認ください  
<https://www.mist.com/documentation/category/product-updates/>
- ❖ 設定内容やパラメータは導入する環境や構成によって異なります  
各種設定内容の詳細は下記リンクよりご確認ください  
<https://www.mist.com/documentation/>
- ❖ 他にも多数の Mist 日本語マニュアルを「ソリューション&テクニカル情報サイト」に掲載しております  
<https://www.juniper.net/jp/ja/local/solution-technical-information/mist.html>
- ❖ **本資料の内容は資料作成時点におけるものであり事前の通告無しに内容を変更する場合があります**  
**また本資料に記載された構成や機能を提供することを条件として購入することはできません**

# テンプレートとサイト変数の活用

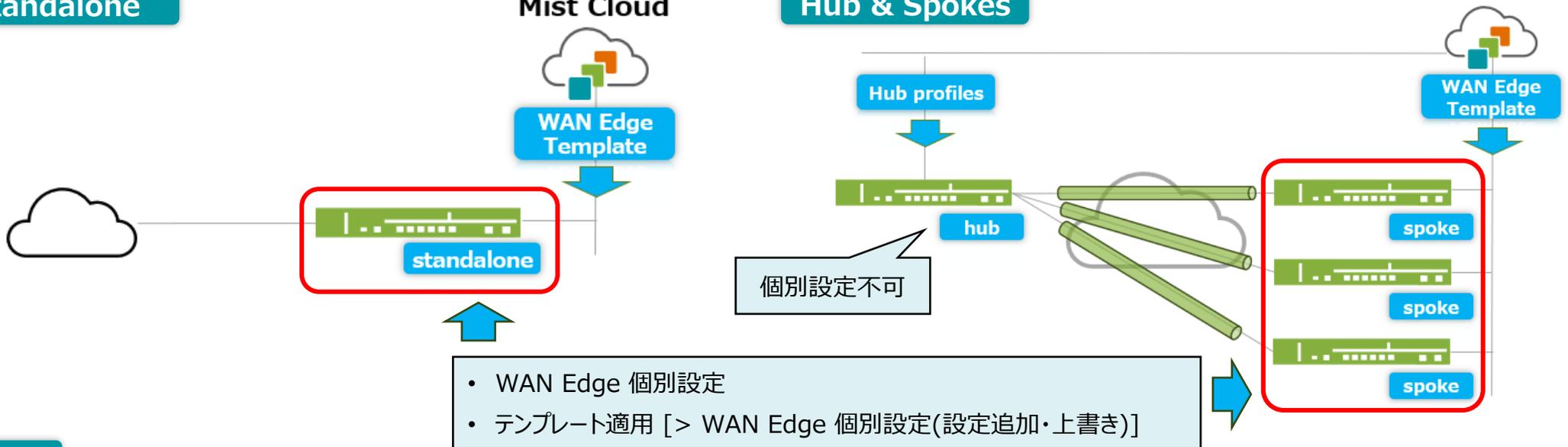
Template with Site Variables for agility, portability and scalability

Standalone

Mist Cloud

Hub & Spokes

Mist Cloud



## NOTE

- テンプレート、および、サイト変数の利用が推奨です
- WAN Edge 個別設定(テンプレートなし)、および、各テンプレート (Hub Profile・WAN Edge Template Standalone/Spoke) で設定できます
- WAN Edge Template Standalone/Spoke テンプレートを適用した WAN Edge 個別設定で、一部設定の追加や上書きができます
- テンプレート設定が上書きされている場合、その設定については、テンプレートを編集しても変更が適用されない(最終的に上書きされる)ため、上書き動作について十分に理解した上で利用する必要があります
- Hub Profile を適用した WAN Edge で設定の追加や上書き等の変更はできません
- WAN Edge 個別設定、および、テンプレート適用下での設定追加や上書きはテンプレートによる拡張性や敏捷性、可搬性が損なわれる可能性があるため、限定的な利用が推奨されます

# Routing Policy の設定

## 機器選択

1. [WAN Edges] から [WAN Edges] をクリックします
2. [site] を選択し、設定する機器をクリックします

List: 表形式で表示  
Topology: トポロジー表示

1 WAN Edges site Primary Site List Topology

100% Config Success 100% Version Compliance 100% WAN Edge Uptime

<input type="checkbox"/>	Name	Status	IP Address	Model	Version	Topology	Managed	Insights
<input type="checkbox"/>		Connected		SSR120	6.0.8-20	--		WAN Edge Insights

WAN Edges

# Routing Policy の設定

## Routing Policy

1. [Add Routing Policy] をクリックします  
[Override Template Settings] をクリックして、テンプレート設定の一部を上書きできます
2. Routing Policy 名を [Name] に設定し、[Add Terms] をクリックします

ROUTING POLICIES

0 Routing Policies

NAME	TERMS
------	-------

There are no Routing Policies defined yet

[Add Routing Policy](#)

Search

1 Routing Policies

[Add Routing Policy](#)

NAME	TERMS
rpolicy	1

すでに作成済みの Routing Policy がある場合は、一覧の右上に表示されます

Add Routing Policy

Name \*

TERMS

[Add Terms](#)

Matching	Action
----------	--------

No Terms defined

Edit Routing Policy

Override Template Settings

テンプレート設定を上書きする場合は、既存設定をクリックして、[Override Template Settings] をクリックします

# Routing Policy の設定

## Routing Policy

### 3. Routing Policy の要件を設定します

設定後、✓ をクリックします

TERMS

Add Term ✓ ×

Prefix  
10.0.0.0/16  
(comma-separated, explicit match x.x.x.x/y or range x.x.x.x/y-z)

AS Path  
  
(1-4294967294 or a Regular Expression)

Protocol  
None

Community VAR  
  
(1-4294967294 separated by ':' or a Regular Expression)

Then \*  
Accept

Add Action ✓

- 1 [Prefix] を設定します
  - x.x.x.x/y 明示的な指定
  - x.x.x.x/y-z レンジ指定
- 2 [AS Path] を設定します (正規表現可)
- 3 [Protocol] を選択します (None/Direct/BGP/OSPF)
- 4 [Community] を設定します *as-number:community-value* 形式で指定 (正規表現可)
- 5 [Then] (Accept/Reject) を選択します
- 6 [Add Action] を選択します (右表参照)

### • Add Action 一覧

Add Action	詳細
Append Community	既存のコミュニティ値に指定したコミュニティ値を追加できます
Exclude Community	指定したコミュニティ値を除外します
Set Community	受信プレフィックス内のコミュニティ値の完全な置換を行います
Prepend AS Path	AS Path に AS 番号を追加します
Exclude AS Path	AS Path から AS 番号を除外します
Set Local Preference	Local Preference を設定します
Add Target VRs	VR をターゲットに追加します

※同じコミュニティ値に対し Append アクションと Exclude アクションの両方を設定した場合、Append アクションが優先されます

# Routing Policy の設定

## Routing Policy

4. [Add] をクリックします  
複数設定する場合は同様の手順を繰り返します





**Thank you**

**JUNIPER**  
NETWORKS®